

主な記事

出初め式～知事と語る会 2
市職員の状況 4
消防だより 6
まちの話題 8
市民の広場 18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

ひびき

HIOKI JOURNAL FEB.2006

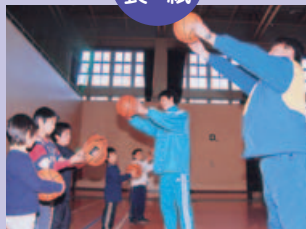


鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	53,269人	(74)
男	24,883人	(46)
女	28,386人	(28)
世帯数	22,207	(17)
2月1日現在()は前月比		
市の面積	253.02km ²	

今月の紙



国際交流に役
言葉の通じない2人を超える大男たちを前に、ものおじひとつせず、身振り手振りで笑顔の絶えないレッスンとなりました。
(延世大学バスケットボールクリニック 2/4伊集院総合体育館)

北区地区は吉利にある四区(北・中・南・東)の中心で、市役所日吉支所から南へ約二キロに位置します。天司・吉野・西山・原口・白井月・鬼丸の六集落からなり、約百四十五世帯、三百五十人前後が暮らします。
水稲、ポンカン、畜産といった農業を中心とした農村地域です。また、吉野集落には市営住宅があります。



館長 鳩野 学さん

わが地域

吉利北区地区公民館(日吉地域)
新館を拠点にさらなる活動強化



▲全戸出品を目標に行われる野菜品評会

県 営ほ場整備事業により地区内の農業生産基盤は整備されてきましたが、高齢化・過疎化により地区の基幹産業である農業を取り巻く環境は厳しくなっています。そのような状況の中、平成九年度に県のむらづくり重点地区の指定を受け、むらづくり委員会では平成十年度から休耕田を利用した集団転作で大豆の生産に取り組んできました。現在、約五十戸の農家で十一畝を栽培。青壮年部や平成会(青壮年部のOB的組織)が中心になって、植え付けから収穫、前後の草払いや整地などを共同作業で実施しています。
収 穫した大豆は、農協を通して出荷するほか、地域の小中学校に給食用として提供。また、生活研究グループがみそや豆腐に加工し、物産店などでの販売に取り組み、グループの活動活性化にもつながっています。もちろん地元産の大豆を原料とした商品として大好評です。
地 域生産活動の話し合いの場、地区民の親睦を図る場、せつぺとべや太鼓踊りといった地域行事の拠点としての公民館施設は昭和三十年ごろ、小学校改築で不要となった資材を使って建てられたもの。老朽化が著しいため、現在、「活力あるむらづくり支援事業」



▲完成間近の新しい公民館施設

を導入し、新しい公民館施設を建設中です。
月に吉利神社近くに完成する公民館施設は、地区内のほぼ中心地。敷地内に新たにちびっこ広場も整備します。基幹産業としての地域農業の振興や地域行事の広がりなど、地域活性化をさらに推進していくために、新しい施設を拠点に、話し合い活動から地区民の地域づくりへの意識の高揚、さらなる組織強化、活動強化と発展していくように取り組んでいきたいと思っています。

編集たいむ

人口減少時代が予想より早くやってきた。出生率の低下による少子化の影響。国や自治体は少子化に歯止めをかける積極的な子育て支援に取り組んできたが、その流れは止まりそうにない。出産無料化という話までできた▼保育や経済的援助、企業の支援、安心して産み育てる環境は進んできた。むしろ子どもが多かったひと昔前の家庭の方が育児はたいへんだったともいえない。それはなぜ？結婚しない女性の増加。結婚しても子どもを持たない夫婦の増加。それは育児しやすい環境を整備すればというだけでは決して解決できない「産みたくても産めない」ではなく「産みたくない」という問題も▼育児は人間の使命とまでは言わないが、子どもを育てるからこそ未来があるということも忘れてはならない。育児は大変だが、それを忘れさせる喜びがある。子どもの中で育児の愚痴を決して口にせず、育児あつこの人生だということも未来の大人たちに伝えていかないと▼社会を支える人間が足らなくなるとロケットが支配する世の中。現実の世界に思えてきた。

9 平成18年2月号

発行/日置市役所 総務企画部企画課
〒899 2592
日置市伊集院町第一丁目100番地
TEL 099(273)2111
FAX 099(273)3063
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています



火消し魂健在 使命感新たに

一月八日、伊集院総合運動公園で消防団員や消防本部職員、善福婦人防火クラブ隊員など約三百五十人が参加して、市消防出初め式がありました。

出初め式は火災が多発する江戸時代に、住民の火災からの不安を鎮めるため、火消し魂を披露する行事として始まったと伝えられ、分列行進や規律訓練などで、その心意気を市民に示しました。

式では宮路市長が「市民の生命や財産を守る活動の重要性を認識しながら、さらに献身的な消防精神を堅持してほしい」と団員たちを激励、これにこたえて門松昭雄市消防団長が「地域住民の信頼と期待にこたえられるよう一層努力したい」と、あらためて今年一年の防火、防災を誓いあいました。

また、長年、消防団活動に功績のあった団員の表彰もありました。



消防活動の 功績を表彰

出初め式表彰（敬称略）

- 略称**（東＝東市来方面団、伊＝伊集院方面団、日＝日吉方面団、吹＝吹上方面団）
- 【日本消防協会竿頭章】東市来方面団
 - 【日本消防協会功績章】西山益穂（伊）
 - 【日本消防協会精進章】小園和則（伊）山里一幸（日）
 - 【日本消防協会30年勤続章および30年勤続章】住吉信（東）新山一俊（伊）新山政和（伊）
 - 【県消防協会功績章および20年勤続章】奥成人（東）下茂清裕（東）富迫慎一郎（東）池田初男（東）上園勝彦（東）下池勝義（東）米丸行規（伊）和田高昭（伊）福元勝法（伊）藤崎澄浩（伊）岸上和廣（日）田代信行（日）野上清和（日）辻成人（日）田中和美（吹）樹幸成
 - 【県消防協会日置支部15年勤続章】宇田昇二（東）福元利孝（伊）鶴田耕人（伊）松元薫（伊）柿内良次（伊）飯屋久志（伊）有村公一（伊）松下幹夫（伊）今中誠（日）坂中正幸（日）川畑哲矢（日）加藤健一（日）野元和春（日）野元政博（日）岩井田睦男（日）下窪幸治（吹）原田英宣（吹）岩城修（吹）田中昌一（吹）秋葉幸広（吹）
 - 【感謝状25年以上勤続退団者】池田澄弘（東）比良繁（東）末永正廣（伊）宇都節夫（伊）一住連勝（伊）満尾修一（日）辻良文（日）田知則雄（吹）坊野栄一（吹）宮原耕蔵（吹）楠学（吹）
 - 【市長表彰10年勤続章および10年勤続章】坂上晃一（吹）
 - 【市長表彰10年勤続章および10年勤続章】有村充（東）馬場添信男（東）住吉勉（東）荒木信之（伊）船迫真一（伊）小倉康孝（伊）松島浩孝（伊）本坊隆洋（伊）吉村勉（伊）宇都秀明（伊）有村秀樹（伊）元山盛一（日）大茂善郎（日）檜物雅人（日）安藤教雄（吹）下野正一（吹）原田昌作（吹）大園貴文（吹）宇都浩二（吹）
 - 【県消防協会精進章】中城良治（吹）山之内健次（吹）
 - 【県消防協会功績章】有村充（東）馬場添信男（東）住吉勉（東）荒木信之（伊）船迫真一（伊）小倉康孝（伊）松島浩孝（伊）本坊隆洋（伊）吉村勉（伊）宇都秀明（伊）有村秀樹（伊）元山盛一（日）大茂善郎（日）檜物雅人（日）安藤教雄（吹）下野正一（吹）原田昌作（吹）大園貴文（吹）宇都浩二（吹）
 - 【感謝状25年以上勤続退団者】池田澄弘（東）比良繁（東）末永正廣（伊）宇都節夫（伊）一住連勝（伊）満尾修一（日）辻良文（日）田知則雄（吹）坊野栄一（吹）宮原耕蔵（吹）楠学（吹）



▲ 描くアーチに市民の信頼をのせ（放水演習）

第14回知事と語る会

二百人が参加し、活発な意見交換

一月十九日、市中央公民館で「知事と語る会」が開催されました。これは伊藤祐一郎県知事自ら、県内各地に向いて、直接県民の声を聞き、県政に反映させたいと、平成十六年八月の内之浦町を皮切りに始まったもので、今回の日置市が十四回目。

夜に開催された会に先立ち、知事は吹上町にある県農業開発総合センターや市内の企業や施設などを視察。だれでも自由に参加できた「語る会」には雨天にもかかわらず、各地域から市民約二百人が参加しました。

知事が司会、進行しながら始まった会は、待ち構えた市民が早速、知事を前に質問。地域の実情を訴えながら、廃棄物処理問題や農政、観光行政などに対する要望や県民の意見が出され、知事も的確に分かりやすく答えました。全体で九人の市民が質問に立ちましたが、予定されていた二時間では足らず、発表できない市民も多かった。真剣な意見交換の中にも、時には笑いに包まれる和やかな会となり、県政をより身近に感じられた「語る会」となりました。

知事は東市来の江口浜荘に宿泊翌日、消防学校や江口蓬菜館などを視察後、日置市を後にしました。



▲ 江口蓬菜館を視察する知事

第19回県地区対抗女子駅伝競走大会

総合第4位
Bクラス優勝

躍進賞 Aクラス復帰

▲ 1区先頭争いをする竹下選手

一月二十九日、霧島市（国分・単人）で、風もなくおだやかな気候の中、合併前の地区割十二地区対抗戦で女性の熱き戦いが繰り広げられました。

日置チームは、一区竹下が区間新の走り、トップと五秒差の三位でタスキをつなぎ、後の五人も流れに乗って好走し、五年ぶりの四位（前年度八位）一時間十四分三十七秒でゴールしました。

Bクラス優勝（来年度Aクラス）と、前年度タイムを二分五十三秒短縮という「躍進賞」を手に入れました。ご声援ありがとうございました。

出走選手（敬称略）と成績

- 1区 竹下由乃（いちき串木野市 神村学園高校） 区間3位
- 2区 今村佑美（伊集院町 鹿児島国際大学） 区間6位
- 3区 橘木理沙（東市来町 東市来中学校） 区間8位
- 4区 茶園美紗子（伊集院町 鹿児島女子高校） 区間5位
- 5区 上屋瑠美（いちき串木野市 鹿児島女子高校） 区間5位
- 6区 岡元祐子（東市来町 鹿児島国際大学） 区間8位

5. 職員手当の状況(主なもの)

平成17年12月1日現在

期末・勤勉手当(民間のボーナスにあたるもの、支給割合は国と同じ)

区分	6月期	12月期
17年度 期末手当	1.4月	1.6月
17年度 勤勉手当	0.7月	0.75月
18年度 期末手当	1.4月	1.6月
18年度 勤勉手当	0.725月	0.725月

退職手当(勤務年数と退職時の給料月額に応じて支給)

区分	日置市	国
自己都合	勤続20年	21.00月分
	勤続25年	33.75月分
	勤続35年	47.50月分
	最高限度	59.28月分
勸奨定年	勤続20年	27.30月分
	勤続25年	42.12月分
	勤続35年	59.28月分
	最高限度	59.28月分

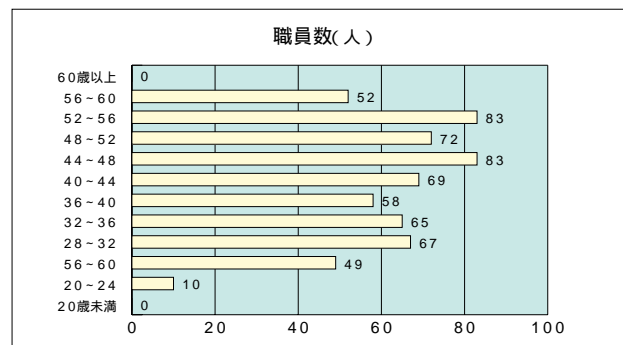
扶養手当・住宅手当・通勤手当

区分	内容
扶養手当	支給内容は国と同じ ・配偶者 月額13,000円 ・配偶者以外の扶養親族2人まで1人につき 月額6,000円 ・配偶者がいない場合の1人目 月額11,000円 ・扶養していない配偶者がいる場合の1人目 月額6,500円 ・その他の扶養親族 月額5,000円 なお、満16歳から満22歳までの子は1人につき5,000円が加算される
住居手当	1) 借家・借間居住者 ・月額家賃が23,000円以下の場合 月額家賃-12,000円 ・月額家賃が23,000円を越える場合 (月額家賃-23,000円)×1/2+11,000円で、27,000円を限度 2) 持ち家居住者 月額2,500円
通勤手当	2km以上に支給。2km~3km未満2,000円で、以後1kmごとに400円加算し、限度額24,500円

6. 特別職の給料・報酬等の状況

区分	給料・報酬月額	期末手当
市長	862,000円	6月期 1.60月分 12月期 1.70月分
助役	657,000円	
教育長	632,000円	計 3.30月分
議長	404,000円	
副議長	323,000円	
議員	299,000円	

7. 年齢別職員構成の状況



8. 級別職員数の状況

職員に適用される「給料表」は、職種および仕事の難易や責任の度合いに応じて1級から9級に区分されています。職務の区分と級別の職員数(給料を支給している)は次のとおりです。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容(一般行政職)	主事補 技師補	主事 技師	主任	主査	主査	係長	課長 補佐	課長	部長 支所長	
職員数(人)	3	31	36	65	116	136	60	52	9	508
構成比(%)	0.6	6.1	7.1	12.8	22.8	26.8	11.8	10.2	1.8	100.0

一般行政職には消防吏員64人を含みます。

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
技能・労務職 調理員等	3	0	6	9	10	44	72

区分	1級	2級	3級	4級	5級	計
医療職(一) 医師	0	2	0	1	0	3
医療職(二) 検査技師等	0	0	3	1	0	4
医療職(三) 看護師	0	3	12	5	1	21

1. 人件費の状況

市の職員には市長や市議会議員などの「特別職」の職員と、市庁舎や各施設で働く「一般職」(消防・医療職も含む)の職員がいます。現在、これらの職員に支払われている人件費(給与や報酬など)の総額は17年度普通会計予算で28億9,168万円で一人当たり給与費は約547万円となっています。

普通会計(公営事業会計を除く会計)

年度	職員数 A	給与(単位:千円)				一人当たり 給与費 (B/A) (単位:千円)
		給料	職員 手当	期 末 勉 当	計 B	
17	526 (3)	1,783,022	308,619	800,038	2,891,679	5,466

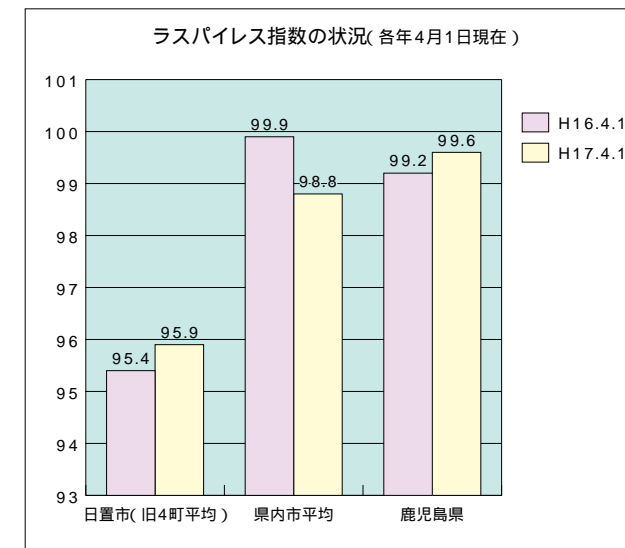
公営企業会計(水道・簡易水道・下水道・市民病院・青松園・吹上砂丘荘・江口浜荘など)

年度	職員数 A	給与(単位:千円)				一人当たり 給与費 (B/A) (単位:千円)
		給料	職員 手当	期 末 勉 当	計 B	
17	82 (3)	302,476	64,400	131,687	489,563	5,865

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。 2 給与費は平成17年度補正予算計上額 3 ()は外数で再任用職員等

2. ラスパイレス指数の状況

この指数は、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数で、日置市(旧4町平均)は95.9となっています。



3. 職員の平均年齢および平均給料月額

一般行政職と技能労務職(運転手、用務員、調理員など)の平均年齢と平均給料月額は次のとおりです。(平成17年12月1日現在)

一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額
日置市	41.7歳	329,063円
鹿児島県	42.4歳	354,900円
国	40.3歳	329,728円

技能労務職

区分	平均年齢	平均給料月額
日置市	49.4歳	297,524円
鹿児島県	44.0歳	332,400円
国	48.1歳	285,008円

4. 職員の初任給の状況

区分	大学卒 高校卒	日置市		国	
		初任給	2年後の給料	初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	170,200円	183,800円	170,700円	184,400円
	高校卒	138,400円	142,800円	138,800円	148,500円
技能労務職	高校卒	135,600円	140,300円	133,280円	142,590円
	中学卒	127,700円	131,500円	118,188円	125,538円

市職員の給与・職員数等の状況

市民一人ひとりが快適な生活を送れるように市の職員があらゆる分野の仕事に携わり、住みよいまちづくりの実現に向けて働いています。「市の職員数は?」「給料はどのくらい?」そんな声に答えるために、今回は給与や職員数などをお知らせします。

あなたです 火のあるくらしの見はり役

3/1~3/7 春の火災予防運動週間



●草木が枯れ、枯れ草火災も多く発生しています。風の強い日のたき火はやめましょう

●ふろのたき口付近は整理整頓し、燃えやすいものは置かないように

●仏壇前の線香立てやローソク立ての下に燃えないものを敷き、火種が落下しても燃えない対策を



全国的に高齢者世帯からの火災が多く発生しています。火災予防運動週間中、集落単位で訪問指導を行います。火の取り扱いや火元周囲の状況などを確認させていただきますので、悪質な訪問販売にご注意ください。

なお、消防署が消火器などの販売はしませんので、悪質な訪問販売にご注意ください。

住宅防火(命を守る) 7つのポイント

3つの習慣

- 寝タバコをしない。
- ストーブには燃えやすいものを近づけない。
- 天ぶらを揚げるときはその場を離れない。

4つの対策

- 逃げ遅れないように住宅用火災報知器を設置する。
- 寝具や衣類からの火災を防ぐために、防火製品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器を設置する。
- お年寄りや体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

売されているようです。

値段はどれくらい？

ほとんどの消防機器販売店で取扱っています。悪質業者に注意するために「住宅用火災報知器商品取扱店」の表示をしている店舗で購入するのがよいでしょう。

どこで買えるの？

少なくとも寝室には必要です。また二階に寝室がある場合は、避難経路である階段にも設置する必要があります。

どこに設置すればいいの？

全ての住宅に火災警報器の設置が義務化



機器購入に関するお問い合わせはこちらに

住宅防火対策推進協議会 <http://www.jubo.go.jp/index2.html>
 [上記サイトの販売店リストをご覧ください]

住宅用火災警報器に関するご質問などは、下記の「住宅用火災警報器相談室」へ、お気軽にご相談ください。

☎ フリーダイヤル 0120 565 911

受付時間:月曜から金曜までの午前9時から午後5時
 (12時から1時を除く)土、日及び祝祭日は休み)

119番から出動まで

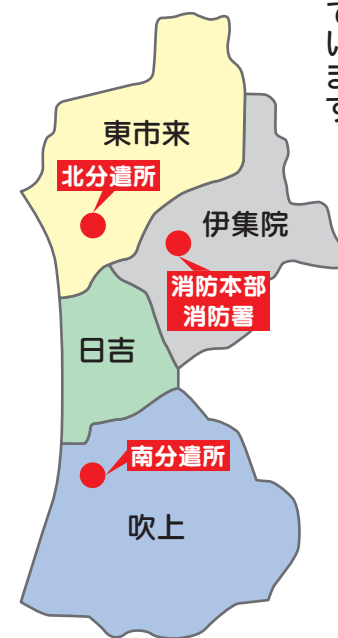
日置市内から119番通報(携帯電話も同)すると、すべて伊集院町にある日置市消防本部司令室につながり、発生場所に一番近い署所の救急車や消防車を出動させます。

なお、東市来地域にある北分遣所は新庁舎が東市来支所内にできるまで、長里地区公民館内に仮設庁舎を置き、通常の業務を行います。



119番通報

病院などの問い合わせは☎272-0119
 をお願いします。



平成17年10月11日から「日置地区消防組合」を「日置市消防本部」と改め、日置市単独の消防として業務を行っています。

消防 だより



日置市消防本部

通信指令室



本署



所在地 伊集院町徳重128番地
 TEL 272-0119
 FAX 273-5869
 車両 消防車・救急車・工作車

南分遣所



所在地 吹上町永吉3779番地
 TEL 299-3019
 FAX 299-3019
 車両 消防車・救急車

北分遣所



所在地 東市来町長里184番地
 TEL 274-0119
 FAX 274-3344
 車両 消防車・救急車

イチゴで、かんぱい

イチゴ農園開園式

「イチゴの日」にちなんで一月五日に、觀光イチゴ農園がオープンし、片平清美さん（上床自治会）の農園で開園式が行われました。

湯田平浩美助役やゆのもと保育園児らによつて、イチゴの形をしたクスマを割った後、園児らはイチゴを手に乾杯、開園を祝いました。

片平さんは「觀光農園は今年で十二年目。

苗が病気もなく順調に育ち、安全、安心なイチゴが育った。市内外の人にぜひ味わってほしいです」とあいさつ。園児らは、イチゴの甘い香りに包まれたハウス内で、真っ赤に色づいたイチゴを思い思いにバックに詰めていました。

開園期間 五月末日まで

開園時間 午前10時～午後5時まで

片平農園 ☎274 6183



▲ほくのイチゴが大きくておいしそうだよ

餅つき・門松作りで40人が体験交流

尾木場交流事業・冬

十二月十八日、「めだかの里」と柵田で知られ、都市住民との体験交流事業を積極的に進める高山地区尾木場で、餅つきと門松作り体験がありました。

これは年間を通して行われる「尾木場柵田米作り体験」のプログラムの一つで、田植え・稲刈りを終えて、締めくくりに最後の体験となりました。

冬晴れの絶好のイベント日和に、参加したのは鹿児島市などから来た家族ら十三組四十人。セイロで蒸したもち米を昔ながらの石臼と杵でつく餅つきは、夫婦で息のあつた声を掛け合いながら餅をつく姿

もありました。

門松作りでは、業務用の果物缶の周りにワラを巻き、缶の中に竹や梅もどき、松などが添えられ、慣れない作業に悪戦苦闘しながらもそれぞれ思い思いの門松が完成しました。

また、地元農家と参加者との交流会が行われ、「米作りに関わることで、農業の大変さや米のありがたみが分かった」「地元の方と身近に交流できて良かった。新たな故郷ができた気がする。また、来年も体験したい」など、これまでの体験を振り返りながら喜びの声が続きました。



▲初めてとは思えない、リっぱな門松が完成しました



地元の新鮮食材でキムチ作り



12月16日、17日の両日、韓国ふれあい隊「冬のキムチ作り」体験が、伊作田活性化センターであり、38人が参加しました。

講師は、おなじみ韓国からの市国際交流員の成希哲（ソン・ヒチョル）さん。粉末状の唐辛子とアミの塩辛、水イカ、生エビを練り合わせてペースト状にしたものを、地元産の新鮮野菜やナシの千切りと合わせ、午前中に塩漬けにしておいた白菜に練り込むと、調理室は、独特な韓国キムチの香りに包まれました。

参加者のひとり平敏子さん（伊集院町下神殿）は「楽しくキムチ作りができた。市販のよりずっとおいしい。月に1回はキムチ作りを実施してほしい」と感想を話していました。

ふれあい達志塾・冬

昔の技や遊びを学ぶ



父親倶楽部や高齢者クラブの会員とのふれあいを通じて、子どもたちの心豊かな成長を願う「ふれあい達志塾」が、十二月二十五日、湯田小学校であり、子どもたちが、昔からの正月遊びやしめ縄づくりを学びました。

羽根つき、こま回し、まりつきなどには百十人の児童が参加し、寒い冬空の下、子どもたちの元気な歓声が響きました。

たこ作りに挑戦した永野翔君は「たこ作りは、二回目。前よりも上手にできました。来年も作りたい」と、また、こま回しに挑戦した岡村岬君は「こま回しは、初めて。最初はうまく回らなかったけど、回せるようになってうれし」と話していました。

ア・カペラと揚琴・ハンドベルのすてきな聖夜

クリスマスコンサート

12月25日夜、東市来文化交流センターで、メリークリスマスコンサートが開演され、約250人が聖夜のすてきなひとときを過ごしました。

男声ア・カペラコーラスや中国の民族楽器「揚琴」、ハンドベルによるジングルベルやきよしこの夜などのクリスマスソングを演奏。休憩時間中には、小・中学生が、揚琴やハンドベル演奏の指導を受けるなど楽しい演奏会となりました。





▲恋之原Aが連続優勝

伝統の駅伝 地域に守られ、たすきをつなぐ

飯牟礼校区一周登山駅伝

一月十五日、飯牟礼小学校を発着とする校区子ども会育成会主催の駅伝大会がありました。始まったところ、校区内にある矢筈（やはす）岳の頂上をゴールとしていたことから、「飯牟礼校区一周登山駅伝」とよばれているこの大会は、三十七回を数えます。

長距離選手を輩出してきた地域の伝統を子どもたちが受け継ぎ、地区を挙げて継続している歴史ある駅伝大会です。

矢筈チームの園田三四郎君の力強い選手宣誓が始まり、今年は一区間（約十二km）を集落ごとに編成された八チームで健脚を競いました。子どもたちが少なくなりチーム

編成が難しくなったという状況もありますが、子どもたちの元気な姿を応援しようと沿道では大勢の市民が声援を送りました。大会終了後に集落ごとに行われる鍋や炊き込みご飯などを囲んでの反省会も、子どもたちにとって楽しみな伝統行事になっています。

競技の結果、優勝が恋之原A、以下、上中A、矢筈Aの順でした。

一月二十一日、地域で積極的な学習や実践活動に取り組んでいる伊集院地域の十一の女性団体が一堂に会し、中央公民館で伊集院地域女性大会が開催されました。

「女性の生き方」と題して講演しました。岩元さんは「長寿国の日本は予想もなかった超高齢社会。中でも圧倒的に女性が長生きする。人に頼ることなく自分のことは自分でできんとできるように女性自ら取り組まなくては。あんな年寄りになりたいと若い人から思われるように年を重ねて、幸せな社会を次世代に引き継いでほしい」と訴えました。男女共同参画社会の熟成に向け、女性の役割はますます重要になっています。

地域を支える女性パワー

伊集院地域女性大会



▲ハーモニークラブの手話ダンスで開会

団地のまとまりを示す新春恒例行事

妙円寺団地防火訓練・守り隊出初め式・ジョギング大会

妙円寺地区 鬼火たき



一月七日、妙円寺二区で鬼火たきが行われました。この行事は妙円寺地区の各自治会で、一年を健康に過ごせるようにと毎年行われ、子どもも大人も楽しみにしています。

一月二十九日、妙円寺中央公園で妙円寺団地防火訓練・守り隊出初め式・校区ジョギング大会が行われました。

防火訓練は、住宅の密集している妙円寺団地において、常日ごろから防火意識を高め、初期消火の知識と技術を習得して万一の地震や火災発生に備えることを目的に毎年行われています。訓練では、日置市消防本部職員から火災等に

関する講話と消火器の取り扱いについて説明があり、参加者は実際に消火器を使用して消火訓練を行いました。また消防団中央分団妙円寺部による放水訓練も行われました。

います。式では「守り隊」の帽子を着用した隊員が、防犯意識の高揚を図るため「エイエイオー」と掛け声をかけ、今年の決意を新たにしました。

いとなりました。結果は下学年の部優勝が倉内優哉君（二年）、上学年の部優勝が柿内康聖君（六年）でした。



郷土カルタ大会

一月十九日、土橋小で郷土カルタ大会がありました。この大会は児童が冬休みの課題で作成した、歌や絵札を使ったカルタ大会で、毎年開かれる恒例の行事。歌や絵札は、土橋地区の風土や特産品、学校行事などにちなんだものが多く「ろくじゅう人みんなボランティアするよ土橋っ子」など地域の特色があふれています。



▲今年も「守り隊」におまかせ



火鉢を囲み、身も心も温まるお話し会

日新小親子読書会

日新小学校親子読書会の「冬に集うお話し会」が一月十五日、日新地区公民館であり、子どもをはじめ、保護者や地域の方々約九十人が参加しました。

火鉢を囲みながら話を聞く、同会恒例の行事で、今年も鹿児島童話会（土田真資会長）から五人の先生と地元から伊堂寺重義先生、奥イッ子先生を招きました。

鹿児島の民話「池王明神さあ」や童話「ガラツバの送り船」、地元の昔話「毘沙門のむかし」など、迫力ある語り口に、子どもも大人もいつの間にか話の世界に引き込まれます。特に、九十一歳という



年齢を感じさせない岩坪文子先生の元気はつらつとした語りはみんなを楽しませてくれました。

お話し会の後には、PTA「おやじの会」手づくりの両棒餅や、母親が作った温かい豚汁などが振る舞われ、身も心も温まる楽しいお話し会となりました。

日新小学校は親子読書会と連携しながら、長年、家庭や地域での読書活動に取り組んでおり、昨年度は読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞。今年が十五回目となる長い歴史を持つお話し会がこれからも続いてくれることを期待します。



地域防災はおまかせ

1月8日、伊集院総合運動公園で出初め式の式典が行われ、日吉方面団から団員36人が参加しました。地元には約60人の団員が残り、例年どおり日吉地域内を10台の消防車でパレード。今年一年の防火、防災を誓い合いました。

消防出初めパレード



一年の健康は元旦にあり

元日の早朝、日吉運動公園であったニューイヤージョギング。まだ暗いうちから、親子連れや夫婦など、小学生から高齢者まで約100人が集まりました。さわやかな朝の空気を吸い、新年に合わせた2006年をそれぞれのペースで走り、一年の健康や目標を胸に2006年のスタートを切りました。

ニューイヤージョギング2006



豊作を願う

葉たばこ種まき



一月十三日、日吉町たばこ振興会の種まきが行われました。シラスなどと混ぜられた小さな種は、共同の育苗ハウス内で、下田平日吉支所長、外園産業建設部長をはじめ、葉たばこ生産者など約三十人によって、豊作を願いながら苗床にいいいにまかれました。

昨年と比べ、耕作農家戸数は変わっていないものの耕作者の高齢化などにより、今年の作付面積は、一畝減って約十畝となっています。

日吉地域女性大会

12団体 450人が参加



一月二十一日、「学び・考え・実践で、男女共同参画社会の実現をめざそう」をテーマに、平成十七年度日吉地域女性大会が日吉老人福祉センターで開催され、地域内の十二の団体が参加しました。元霧島自然ふれあいセンター次長の鮫島康雄先生が「楽しい地域づくりの為に」と題して講演。体を動かしたり、笑いを交えながらの楽しい講演でした。

日吉地域生活学校は「ゴミが泣いている」と題して、ゴミ問題をテーマにした寸劇を披露。ゴミのポイ捨て対策や家庭でのゴミ分別は、お母さんだけが取り組むのではなく、家庭や地域が一体となって取り組もうと訴えました。また、老人クラブ連合会女性部は自分たちが実際に体験し、被害



を未然に防いだ、架空請求詐欺事件を題材に、寸劇「だまされません架空請求」を披露。相手へ連絡をとったり、お金を振り込むなどの行動を起こす前に、一人で判断せず、家族や地域の人、警察や役所などに相談するようにと注意を呼び掛けました。

農業経営の改善に向け

家族経営協定調印式

認定農業者研修会

一月二十三日、日吉老人福祉センターで、市長や農業委員、農業関係者らが参加して、経営改善を

目指す農家の家族経営協定調印式と認定農業者研修会がありました。今回、協定を締結した農家は伊集院町の宇都隆秋さん夫妻、東市来町の日高公成さん夫妻、日吉町の上田平重夫さん夫妻、吹上町の東芳男さん家族の四組、それぞれ経営の規模拡大や合理化などを誓いあいました。研修会では市の農政の現状を報告後、参加者がそれぞれ意見交換、農業振興に向け、有意義な研修の場となりました。



協定書に署名する東さん



無病息災を願う 炎が冬空を焦がす

鬼火たき



女十五人が集まり、神主のお払いを受けました。今年一年の抱負を参加者の前で発表した後、それぞれが鬼に向かって、竹で作った弓で矢を放つと、矢が当たるたびに歓声が上がります。失敗すると笑いながら、大いに盛り上がり、静まり返った夜空に響きました。やぐらが焼けた後は炭火を取り出し、餅を焼いたり、焼肉を楽しみながら、参加者がそれぞれ今年一年の思いを語りあいました。



日吉地域では、扇尾、笠ヶ野、住吉、松ヶ尾、吉利の五地域で、それぞれ鬼火たきが行われました。吉利地区では、一月七日の午前中に、子どもたちが近所の家々を一軒一軒回り、正月飾りを回収。地区の青年部や壮年部が、地域内を覆いかぶさっていた場所から伐採してきた竹や木を材料にして、やぐらを組み、子どもたちが持ち寄った正月飾りをやぐらの中へおさめていきます。最後に子どもたちが作った鬼の面を取り付けると鬼火たきのやぐらが完成。夕方六時を過ぎるころには、やぐらの周りに、各年代の年男・年

巧みな足さばきで熱戦

F杯フットサル大会



日置市などが主催して「第九回F杯フットサル大会」が一月二十二日、吹上浜公園体育館で行われ、屋外とは一味違った足の妙技で熱戦が展開されました。

吹上地域からは吹上クラブや伊作サッカーなど四チームが出場しました。試合は前半後半それぞれ十分間で行われ、攻守が目まぐるしく変わる試合展開では五人のチームワークと選手交代がカギとなりました。

初出場した馬場病院は、〇対二とリードされて迎えた後半早々、チーム公式戦初ゴール。それをきっかけに立て続けにゴールが決まり、終わってみれば五対二で見事に初陣を飾り「夏場から週二回練習を重ねてきた成果が実を結んだ」と満足げに汗をぬぐっていました。

今後、サッカー人気の高まりを受け、女性だけの大会も計画されています。

南の香りをお届けします

ひまわり館マレーシアデー

一月二十二日、ひまわり館前に「二日マレーシア物産店」がオープンしました。これは「きて、みて、ふれて、日置の農産物」と銘打って日置地区内九カ所の直売所で一月十四日から一月月間開催された「地域直売所めぐりスタンプラリー」の一環で行われたもの。

出店した吹上町マレーシア交流実行委員会の会員らは、買い物客に同国の民芸品などを説明しながら、交流の様子も紹介。できたてのカーリーパフ（マレー風ギョウザ）は、独特の食感と程よい辛さで人気を集めていました。また、女性客は手づくりのアクセサリーを熱心に品定めをしていました。

吹上に滞在している三人の研修生も覚えてたての日本語で「いらっしやいませ」。真冬の吹上に南国マレーシアの香りを届けていました。



ひとまきに思いを込めて 葉たばこ共同種まき



平成十八年産葉たばこの共同種まき作業が一月十三日、中田尻の共同育苗施設で行われました。作業には生産者のほか、鹿児島たばこ耕作組合南薩事業所や農協、行政関係者など三十人が参加。高値での取引を祈り乾杯のあと、三棟のビニールハウスに整然と敷き詰められた六百五十箱の苗床に、思いを込めて丹念にまきました。

この日まかれた種はわずか九〇g。一グラム当たり一万三千粒もあり、今年の作付予定面積十八・四畝にはそれでも十分な量です。機械化が進んでいるたばこ耕作ですが、種まきはすべて手作業。吹上浜の松葉の腐葉土に混ぜ込んだ種が片寄って発芽しないよう、愛情を込めて「大胆かつ繊細に」まかれます。

種は一月月間ハウスで生育された後、生産農家十二戸で分配、それぞれの農家で苗となり、春の植付けを待ちます。

鹿児島ブランドの活力に期待

知事吹上地域視察



伊藤鹿児島県知事が一月十九日、吹上地域を訪れ地場産業の実態を視察しました。これは知事自らが地域に向き、直接県民の声に耳を傾け、県政に反映させる「知事と語る会」に併せて行われたものです。

藤元工業団地では、宮路市長らとともに酒造会社の醸造工程を興味深げに見学。機械化された設備と杜氏の技が創り出す鹿児島ブランド「焼酎」について熱心に質問し、大きな期待がうかがえました。

「これからは各世代の口に合う焼酎の提供も必要ですね」「安い中国産が輸入されると脅威です」と知事。「薩摩芋焼酎としてのブランド力を確立していきます」という蔵元のことばに目を細めました。

また、知事はこの日、農業開発総合センターや吹上高等技術専門学校なども視察しました。

ひとあし早い球春

スポ少ソフトボール大会



吹上浜公園にひとあし早い春を呼ぶスポーツ少年団ソフトボール大会が一月九日開催され、寒風の中、団員らの元気な声グラウンドに響きました。

ソフトボールを通じて心豊かな子どもたちの健全育成を図ろうと地域の有志が手づくりで始め、今年で四回目を迎えた大会には、薩摩川内市、指宿市、鹿児島市などから二十四チームが参加。吹上地域からは伊作と永吉が出場しました。大会は、予選リーグ上位チームが決勝トーナメント戦へと出場する方式で行われました。

伊作は予選の初戦で敗れたものの、次戦からは本来の試合巧者ぶりを発揮。決勝は延長の末涙を飲みましたが、準優勝という上々の開幕戦となりました。永吉は強豪チームと相次いで対戦。残念ながら決勝トーナメント進出はなりませんでした。

炎に祈る一年の無病息災 各所で鬼火たき



ムイカドシに片付けられた正月飾りを焼き、一年の無病息災を祈る鬼火たきが一月初旬、各所で行われました。鬼火たきはオネツコとも呼ばれ、鬼（悪霊）を追い払い、健康を祈願するという意味がこめられているといわれます。

一月七日、船木神社近くで行われた上田尻自治会の鬼火たきには老若男女およそ五十人が正月飾りや餅を手に集まりました。

あたりが薄暗くなった頃、井之上作次さんや山口敏さんら、戌（いぬ）年生まれの年男女がたいまつでやぐらに点火。昨夜のみぞれで湿っていたはずの竹が「パチパチ」と火の粉をまきながら燃え盛り、約十五分の真つ赤な火柱が立ち上りました。

灯りの下では「アワンナットウ」や竹で痾をした「ポツポ焼酎」、熾き火で焼いた餅などが振る舞われ、参加者は心も身体も温まりながら、お互いの一年の無事を願っていました。

生活習慣がつくる病気

「メタボリックシンドローム」

どんな病気？

「メタボリックシンドローム」とは、簡単にいえば肥満とまではいえないけれど、お腹が出てきた、中性脂肪や血圧・血糖が少し高め、中性脂肪の条件が重なった状態です。二〇〇五年四月、日本動脈硬化学会など八学会が「メタボリックシンドローム」の診断基準を発表しました。この診断基準では、内臓脂肪の蓄積（ウエスト径）が必須条件とされ、他の三つの項目のうち二つ以上に該当している場合に「メタボリックシンドローム」と診断します（図参照）。

その先には深刻な状態が

肥満・高血圧・高脂血症・高血糖は、動脈硬化を促進し、循環器病（心筋梗塞など）の発症につながる危険因子。動脈硬化は、ある程度進まないかぎり、なかなか症状として出にくい病気です。しかも、動脈硬化による循環器病は働き盛りに突然発症することが多く、生命に関わる重大な病気であり、後遺症も深刻です。メタボリックシンドロームを放置しておく、やがては動脈硬化を引き起こします。

改善するためには

メタボリックシンドロームは生活習慣が密接に関係しています。生活習慣をちょっと改善するだけで、内臓脂肪を減らし、メタボリックシンドロームを防ぐことができます。こんな生活していませんか？あなたの生活習慣を振り返ってみましょう。

- ☆食事は満腹になるまで食べる
- ☆間食をよく取る
- ☆料理に砂糖をよく使う
- ☆濃い味付けが好き
- ☆緑黄色野菜をあんまり食べない
- ☆アイスクリームを好んで食べる
- ☆普段から階段を使うことが少なく、エレベーターなどに乗ってしまう
- ☆運動の習慣がない
- ☆ストレス解消にお酒を飲むことが多い
- ☆タバコを吸っている

健康情報 ひおき シリーズ(6)

心もからだも健康になればみんな幸せ

日本のメタボリックシンドローム 診断基準



メタボリックシンドローム診断基準検討委員会 委員長・松澤佑次氏発表 / 05年4月8日

(図1)株式会社 法研 ヘルスアップ21 H17年8月号より

当てはまる項目の多い人は要注意です！簡単なところから徐々に改善していけば、内臓脂肪も減り、メタボリックシンドロームから抜け出せます。やれることから実行を！！



おめでとう

このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

本庁 1月受付分(敬称略)		吹上支所	
(出生児)	(保護者)	(出生児)	(保護者)
中井 美結 浩治 徳重東	吉村あいら 隆一 上神殿中	寺地 葵 亮 妙円寺之区	木島 悠 博幸 猪鹿倉
中能旺之介 健太 朝日ヶ丘	古屋鋪之介 充繁 つじヶ丘区	上新 騎士 正史 徳重東	下笠ころ 和之 腰
長倉 俊哉 規 池田	永山 昂樹 謙吾 妙円寺8区	梅 玄太 純弘 中川	稲留 秀虎 淳 上土橋
田中 隼翔 和己 猪鹿倉	柴 旬之介 一平 つじヶ丘区	川畑 悠樹 康昭 犬之馬場	有島 穂果 浩 下神殿1区
永野 莉愛 友博 郡下	上村 世成 伸作 天神馬場	(出生児)	(保護者)
脇田 星奈 博貴 杉之迫	坂下わか那 広行 平迫比良	片平 陽菜 栄剛 駅前	園頭 結 幸一郎 田之湯

本庁 1月受付分(敬称略)		吹上支所	
(出生児)	(保護者)	(出生児)	(保護者)
田畑 翔香 文弘 元湯	内村 心咲 文彦 麓下	富永 梨央 猛 城之町	松田 優人 伸也 田之湯
(出生児)	(保護者)	(出生児)	(保護者)
横手 榮次 寺脇	宮下セツ子 末永	緒方 洋子 中福良	吉永 景助 平古
井尻 裕 瀬戸内	井尻 裕 瀬戸内	尾堂ミドリ 上土橋	尾堂ミドリ 上土橋
森田 弘 向江町	護摩所ハルエ 野田4区	犬之馬場 野田4区	下神殿1区 野田4区
猪鹿倉 猪鹿倉	猪鹿倉 猪鹿倉	猪鹿倉 猪鹿倉	猪鹿倉 猪鹿倉

東市来支所		吹上支所	
(故人)	(享年)	(故人)	(享年)
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	上園エミ子 今田 73	日渡 キミ 89
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73
丸田ユキエ 元湯 86	上池 フミ 99	日渡 キミ 89	上園エミ子 今田 73

お知らせ

家屋の取り壊しや新築は必ず届け出を

市では、課税内容を確認いただくために、五月に納税者の皆さまへ課税明細書を送付しております。なかには、何年も前に取り壊した家屋にそのまま固定資産税が課税されていたとの連絡を受ける場合があります。家屋の取り壊しは、所有者からの届け出がないと、取り壊しの確認が困難です。家屋を取り壊したり、また家屋や倉庫などを新築、増築した場合には登記の有無にかかわらず、必ず係まで届け出てください。

【連絡・問い合わせ先】
本庁税務課固定資産税係
☎099(273)2111
東市来支所地域振興課固定資産税係
☎099(274)2111
日吉支所地域振興課固定資産税係
☎099(292)2111
吹上支所地域振興課固定資産税係
☎099(296)2111

【訂正とお詫び】
広報1月号の10ページの記事「梅マラソン」10ページの部「サー」記録、2位 徳重祐児と3位 橋木宏幸は伊集院町ではなく東市来町の誤りでした。訂正しておわびします。



食改さんの健康メニュー

きのこかつまいもの豆乳スープ

【材料(4人分)】
かつまいも…中1本(200g)
しめじ…1パック
えのき茸…1パック
生椎茸…3枚
豆乳…1カップ
スープ(コンソメ)…2カップ
みそ…大さじ1.5
塩…少々
パセリのみじん切り…少々

【作り方】
①かつまいもは皮をむき、1cm厚さの半月切りにし、水にさらす。しめじ・えのき茸は石づきをとってほぐし、しいたけは薄切りにする。
②鍋にスープとかつまいもを入れ火にかけて、かつまいもに火が通ったら、きのこ類を入れ、みそを溶き入れる。
③②に豆乳を加えて塩で味を調える。
④器に盛り、パセリのみじん切りを散らす。

(一人分 79Kcal)





ギョウワ 私の作品展

紙粘土「ロマンボール」

金井 トキ子さん(62歳) 東市来町伊作田

約20年前、主人の仕事の関係で長崎に住んでいたころ、始めたのが最初です。そのときは転勤で2、3年でやめてしまいましたが、東市来の公民館講座で2年前から再チャレンジ、一から直しです。

月1回の講座で一体完成するのに約3か月。顔の表情を出すのが、いちばん難しいですね。主人の定年後に住み始めた地。知り合いも少なく、友達ができるのも講座に参加する楽しみのひとつです。



ウオッチ まちの文化財

岩屋観音(日吉地域)

日吉地域の山田下自治会にあり、子宝と安産に靈験ある観音様として多くの参詣人が訪れます。この岩屋観音には、戦国時代の武将山田昌胤の出生にまつわる悲話が伝えられています。

昌胤は島津義弘に従い、朝鮮出兵、庄内の乱、関ヶ原合戦などで活躍しました。「妙円寺詣りの歌」にもでてきます。後に出水の地頭になって善政を行い、領民に慕われたと伝えられています。彼が基礎をつけた出水の武士団は「出水兵児」と呼ばれ、薩摩武士の中でも精強を讃えられました。

昌胤の父山田有信は、長く子どもに恵まれませんでした。夫人は毎晩岩屋観音にお参りして「男の子をお授け下されば、私の一命を代わりに差し上げます。」と祈願しました。ある夜、夢に観世音菩薩が現れ、願いを聞き届けるというお告げがありました。間もなく男の子が生まれましたが、夫人は産後15日目に眠るように息を引き取った、と伝えられています。この男の子が後の山田昌胤です。

引用参考文献 日吉町郷土史 上巻



Access

本庁から車で20分
日吉支所から徒歩で30分



みなさんは農業をやっている人の苦労を知っていますか。農業は土作りからすべて一から始めなければいけません。うまく種子や苗などが育つても、雨や風、雪などの自然環境が整っていないと、すぐにかれたり、病気になったりしてしまいます。また、虫なども農作物に大きな被害をあたえます。ぼくが、農業をやってみたくて思ったのは二年前のことでした。四年生のとき、ぼくは初めてトラクターを一人で運転させてもらいました。最初のうちはお父さんに運転のしかたを教えてもらい、少しずつ、少しずつ、自分で運転できるようになりました。その時は、とてもうれしくてたまりませんでした。農業をやるといことはとても大変だと思えます。しかし、いろいろな問題にぶつかり、それを乗り越えていくということで、新しい発見も生まれます。だから、ぼくは農業を職としてがんばってみたいと思います。

ゆめ & チャレンジ

『将来の夢：農業』

永吉小学校六年 赤井田孝浩くん

いきいきひと

シリーズ⑨



全体での活動は毎月第三土曜日。伊集院駅前や大型スーパー周辺の駐輪場をパトロールして、盗難防止を呼びかけながら、施錠していかない自転車のチェックや放置自転車の片付け、駐輪場の清掃などを行います。「青少年健全育成の日」の取り組みとして毎回、スポーツ少年団や学校の部活動単位などで、小・中・高校生も一緒になっての活動は、青少年の社会貢献意識の醸成や健全育成にも一役かかっています。マスコミで取り上げられることも多くなり、市民から直接、放置自転車の相談が来ることも。「隊員や子どもたちの献身的な協力のおかげで、活動の成果が目に見え、地域にも定着してきました。わたしたちの活動の輪が、さらに地域の防犯意識の向上につながっていくといいですね」地域のママさんバレーボールチームの指導者としても活躍中です。

地域の子どもたちと、まちの安全を守る



田畑 修一さん [45歳]

伊集院町郡(中福良自治会)

昭和58年から伊集院町郡でバイク店「モーターサイクルたばた」を経営。伊集院地域の自主防犯組織「自転車みつげ隊」の隊長。



平山 景都くん(4歳11か月)
愛唯ちゃん(2歳9か月)

父 哲也さん 母 弘美さん
(伊集院町猪鹿倉)

■おかあさんから
すくすく元気に育って、仲良くやさしい子どもになってほしい。



成田 朋弥くん(1歳7か月)

父 賢一さん 母 美智子さん
(伊集院町飯牟礼)

■おかあさんから
二人のお兄ちゃんたちに負けないようにたくましく育ってほしい。

元気のあるお子さんの写真を募集しています。市内に在住の6歳以下のお子さん 氏名 生年月日 保護者氏名 お子さんの近況・お子さんへのコメント 広報へのご意見 連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課 住所は未定までお送りください。